

# 『踏み出すかな小さな足、一步』 寸評

- ・ 困難な対位法の一步をすすめた労作
- ・ 音を動かすのに専念すると全体の流れを見失ってしまう
- ・ 意味のあることをやろうとすると主題ばかりくりかえしてしまう  
もしくはせまい音域をいったりきたり
- ・ 主題をおなじ声部であいだを空けずにくりかえしたくもないし (m.3-6)
- ・ タイトルは『踏み出すかな小さな足』だけでもよさそう

## 完成度をさらに上げるために

- ・ 新たな要素が出てきた方が音楽はおもしろくなる
- ・ 対位法は自由な発想の手をしばってしまうこともあるので  
部分的な利用に留めた方が賢明
- ・ m.16 *a tempo* にピリオドは不要
- ・ m.15-16 テンポ指示は大譜表の上につけよう
- ・ ダイナミック指示もあった方がよい
- ・ たとえばm.11 から ♩=132 くらいにテンポアップ、  
m.15 で *rit.* のままおわってテンポ変化をつけたらどうだろう

m.=measure 小節番号のことです。  
b.=beat 拍のことです。

きちんと弾ける範囲内におおてきた、偉い!

持麿 勉